

# 臨床技能実習室（スキルスラボ）の概要と業務について

筑波大学医学系技術室 医学教育企画評価室 (PCME) 実習担当  
大里 和美、阿部 まゆみ

## はじめに

現在、PCME 医学類実習担当の技術職員が学群棟と附属病院総合臨床教育センター（以下、教育センターと称す）の 2 つの臨床技能実習室（以下、スキルスラボと称す）の部屋と機材の管理を担当している。これらは主に学生実習、臨床実習、病院職員の講習・研修等で利用されている。

数多い機器を管理し運用するにあたって、効率良く、且つ利用者が使いやすいうように様々な工夫をしている。また専任の管理者ではないため、限られた人力で実習支援業務と両立させるために、「わかりやすく」と「省力化」を心掛けている。

## 学群棟のスキルスラボ



- 左図のように準備室と実習室とで構成されている。
- 実習室は30名程度のシミュレータなどを使用する学生実習や、病院職員の講習等で利用している。年間約100回程の利用がある。
- 準備室にはシミュレータ等の機材が収納されている。利用ごとに必要な機材をここから出して実習室等に配置する。また、使用後のメンテナンス作業に利用している。

### 準備室の収納

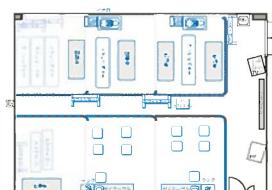
- 機材は一目で分かるように、扉の無い棚、ガラス扉の棚を使用して、見通し良く収納した。
- 底板の無いボトムオープンタイプの棚を多く活用した。台車やキャスター付のシミュレータもそのまま棚の下に収められるので、効率的に収納する事ができる。
- 使用目的別に付属品や消耗品を揃えた一式をあらかじめ幾つか用意し、すぐに取り出せるように整備した。



### 実習室のレイアウト

- 長方形の部屋を実習や講習の形態に合わせて縦方向にも横方向にも使用できるようにレイアウトを考えた。
- アコディオンカーテンで 6つの独立した部屋として使える他、様々なアレンジが可能である。

#### 例 1：診察法演習（胸部）

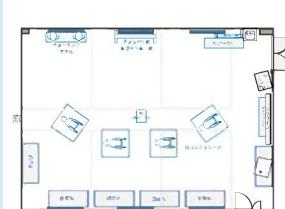
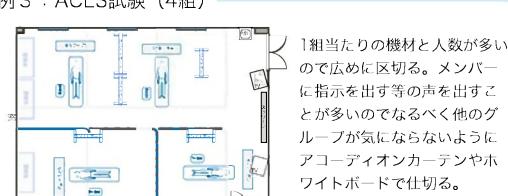


初めにアコディオンカーテンを開けた状態で全員でDVDを視聴する。その後カーテンで図の様に仕切り、2グループずつ心音と呼吸音の項目に分かれて実習を行う。

お互いに聴診の練習を行うので、きっちり2つに分ける必要がある。



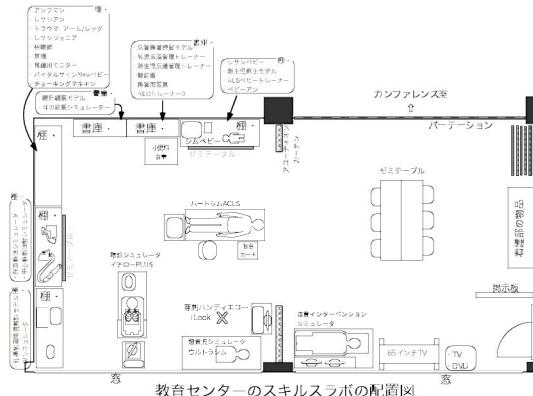
#### 例 3 : ACLS試験（4組）



## 教育センターのスキルスラボ

- ・ 基本的な40種類のシミュレータや機材を1台ずつ設置し、教育センターと連携を取りながら運営している。
  - ・ 部屋と鍵の管理は教育センター職員が、物品の管理はPCME医学類実習担当技術職員が行っている。
  - ・ 個人や少人数のグループでの利用を目的としており、臨床実習・小規模の講習会・学生や病院職員の自主練習に利用されている。年間で150件程度の利用がある。
  - ・ いつでも利用できるが、日時があらかじめ決まっている場合は教育センターで予約をする事もできる。

## 教育センターのスキルスラボの管理と運用



- ・部屋の外からも設備内容が分かるように、シミュレータの種類と機能の一覧表を入口の外側に掲示した。
  - ・室内には入口から見えやすい場所に掲示板を置き、利用案内、機材の配置図を掲示した。
  - ・機器のメンテナンスを効率的に行うために、利用者に利用記録簿へ記入してもらう。記録簿は忘れずに記入してもらえるよう、入口の電灯のスイッチの前に下げた。
  - ・シミュレータや機材はすぐに使えるように配置、収納した。
  - ・天井に電源コンセントを設けて、部屋の中央にもシミュレータを配置できるようにした。
  - ・マニュアルは使用時にすぐに手に取る事ができるよう、それぞれのシミュレータの近くにマグネットクリップ等で留めた。
  - ・扉の無い棚、ガラス扉の棚を使用して、見通し良く収納した。
  - ・底板の無いボトムオープンタイプの棚を多く活用した。棚板を作業台の代わりにし、シミュレータ等を設置した。また、その下にキャスター付長机を収めて、必要な時に引き出して使えるようにした。

## 機材と情報の管理

約180種、500品以上のシミュレータ等の機材やその消耗品の情報を蓄積し、それらの管理を行っている。

情報のデータベース化

機材の情報を整理する目的で物品情報・予約情報・利用記録の3つのデータベースを作り、管理している。

The diagram illustrates the interconnected nature of the system through four main components arranged horizontally:

- 利用記録 (Utilization Record):** Shows two screenshots of a utilization statistics report. It includes a top section for overall statistics and a detailed table below for specific items.
- 物品情報 (Item Information):** Shows a screenshot of an item inquiry interface where users can quickly respond to questions about items.
- 規格情報 (Specification Information):** Shows a screenshot of a specification information interface displaying details like functions, accessories, consumables, and maintenance methods.
- 個々の物品情報 (Individual Item Information):** Shows a screenshot of an individual item information interface displaying purchase history, price, purchase department, budget allocation, procurement agency, loan record, fault record, and storage location.

Relationships are indicated by double horizontal lines connecting the Utilization Record to Item Information, Item Information to Specification Information, Specification Information to Individual Item Information, and Individual Item Information to Reservation Information.

**予約情報 (Reservation Information):** Shows a screenshot of a reservation application form. It includes sections for purpose, user information, location, number of people, and item name.

**リレーション (Relationship):** A double horizontal line connects the Individual Item Information and Reservation Information sections, indicating their relationship.

## まとめ

筑波大学のスキルスラボは、実習担当技術職員が管理・保守を担当することで、学群と病院での一体化した運用が可能となった。このことにより、それぞれの持つシミュレータを有効活用し、そのメンテナンス作業も効率的に行うことができている。実習担当としてこれまで培ってきた実習支援・実習室管理・機器の管理のノウハウは、スキルスラボの物品の管理や実習・講習の補助に十分に役立ってきた。また、スキルスラボの業務で得たことは学生実習にフィードバックし、卒前卒後教育の一環としての役割の一部を果たしている。